

12月オススメ旬の**果物**

紅まどんな



愛媛県でのみ栽培されている紅まどんなは、「今」を代表とするシトラスとして人気を集めています。

ゼリーのようなと例えられるほど、柔らかい果肉と上品な甘み、爽やかな香りが特徴で、ハウスでしか栽培できません。

旬の時期も、12月の1か月間と短いため、贈り物としての人気も高まっています。濃い赤橙色で、上部が少し尖った独特の形をしています。

外皮が柔らかいので、手で剥くのではなく、ナイフで外皮ごとスマイルカットにして食べていただくのがおすすめです。

グローコールマン



グローコールマンはロシアが原産のぶどうで、直訳すると「大きい石炭」という意味を表します。

大粒で皮が薄く、酸味が少なく甘さもしつこくないため、さっぱりとした口当たりでとても食べやすいぶどうです。

ぶどうの中では最も収穫期が遅い品種で、12月に出荷のピークを迎えるため、「こたつぶどう」とも呼ばれています。